

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月12日
 所管課名:政策推進課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:宝塚アーバンサービス株式会社
(2)外郭団体所在地:宝塚市末広町3番78号
(3)設立年月日:平成6年4月1日
(4)ホームページアドレス:http://www.

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	30,000
うち宝塚市の出資額	30,000
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

① 水道事業における給水装置等補修工事、設計業務、施行管理業務、施設維持管理業務及びメーター計量業務
② 下水道事業における設計業務、施行管理業務、施設調査業務及び水洗化促進業務
③ 宝塚市から委託を受けている、公園・図書館・公民館等公共施設の維持管理業務
④ 駐車場経営業務
⑤ 地方自治法第2条第2項に規定されている事務で、宝塚市から委託を受けている受託業務
⑥ 自家用自動車のリース業務
⑦ 上記業務に附帯する一切の業務

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	61,604	61,947	46,990
	負債	5,615	5,981	1,936
	資本	55,989	55,967	45,054
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	129,016	127,909	84,028
	経常損益	1,578	137	△10,163
	当期損益	833	202	△10,193
	減価償却前当期損益	833	202	△10,193

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	0	0		
② 利子補給金	0	0		
③ 税の減免額	0	0		
④ その他()	0	0		
合計	0	0	0	
(参考)委託料	121,722	119,828	76,230	

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
② 貸付金残高	0	0	0	本年度中の貸付状況:
③ 出資金	30,000	30,000	30,000	
合計	30,000	30,000	30,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

--

7 その他特記事項

宝塚アーバンサービス株式会社は、平成20年度末をもって解散し、平成21年度中に会社清算を行います。

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

〈貸借対照表〉資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

〈損益計算書〉損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計+借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月12日

所管課名:情報政策課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:株式会社 エフエム宝塚
(2)外郭団体所在地:宝塚市逆瀬川1-11-1
(3)設立年月日:平成12年4月19日
(4)ホームページアドレス:http://835.jp/

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	80,000
うち宝塚市の出資額	40,000
宝塚市の出資割合(%)	50

3 事業内容

①放送法による一般放送事業
②放送番組及び広告宣伝の企画、制作並びに請負
③催事の企画、制作及び運営
④書籍、雑誌その他の印刷物の企画、制作及び出版
⑤情報処理サービス業及び情報提供サービス業
⑥コンピュータのソフトウェアの開発
⑦電気工事業
⑧放送利用料の徴収受託業務

電気工事業

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	81,886	83,404	85,462
	負債	18,811	16,109	13,136
	資本	63,075	67,295	72,326
	累積欠損金	16,924	12,704	7,674

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	64,998	66,904	64,544
	経常損益	4,287	4,221	5,030
	当期損益	4,287	4,221	5,030
	減価償却前当期損益	4,287	4,221	5,030

5 外郭団体への関与の状況

(1)公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
①補助金(助成金)	0	0	0	
②利子補給金	0	0	0	
③税の減免額	0	0	0	
④その他()	0	0	0	
合計	0	0	0	-

(参考)委託料	54,095	54,095	54,095	コミュニティFM放送番組制作及び放送業務委託(広報課)
---------	--------	--------	--------	-----------------------------

(2)その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
①損失補償契約に係る債務残高	0	0		
②貸付金残高	0	0		本年度中の貸付状況:
③出資金	40,000	40,000	40,000	
合計	40,000	40,000	40,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

平成21年3月に所管課による事務調査を行いました。平成20年度決算で4期連続の黒字となっておりますが、今後新規スポンサーの開拓等、一層の経営努力が望まれます。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

〈貸借対照表〉資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

〈損益計算書〉損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計+借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月16日

所管課名:管財課

1 第三セクター等の名称等

(1)第三セクター等名:宝塚市土地開発公社
(2)第三セクター等所在地:宝塚市東洋町1番1号
(3)設立年月日:昭和48年4月6日
(4)ホームページアドレス: http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/sub_file/01020104000000-3a.html

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	5,000
うち宝塚市の出資額	5,000
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

① 道路、公園その他の公共施設または公用施設の用に供する土地、公営企業の用に供する土地、地域の自然環境を保全することが特に必要な土地、史跡名勝または天然記念物の保護または管理のために必要な土地、航空機騒音の障害を防止し、または軽減するために特に必要な土地の取得、造成その他の管理及び処分
② 住宅用地の造成事業並びに地域開発のためにする工業用地、及び流通業務団地の造成事業
③ 国、地方公共団体その他公共的団体の委託に基づき土地の取得の斡旋、調査測量その他これらに類する業務

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	13,834,760	13,706,587	11,632,408
	負債	13,605,155	13,366,138	11,089,900
	資本	229,605	340,449	542,508
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	667,442	2,047,272	6,236,204
	経常損益	44,077	110,843	202,059
	当期損益	44,129	110,843	202,059
	減価償却前当期損益	44,129	110,843	202,059

5 第三セクター等への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金	42,118	98,548	93,076	公社の経営健全化促進のため、債務保証を付した金融機関からの借入金に係る利子の全額を補給
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	42,118	98,548	93,076	-

(参考)委託料

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高	2,000,000	2,000,000	0	本年度中の貸付状況:4/1~6/19*2,000,000千円、6/20~12/9*5,000,000千円、
③ 出資金	5,000	5,000	5,000	
合計	2,005,000	2,005,000	5,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

平成18年11月29日出資団体監査、財政援助団体監査の結果
(公社の経営健全化に関する意見及び要望事項等)
市は、平成18年3月29日に新たに公社経営健全化団体の指定を受けています。その経営健全化計画(平成18年度から平成22年度まで)によると、平成22年度までに公社保有土地の簿価総額を約24億7,100万円に減少させるため、市が公社保有の土地を逐次取得することとされています。
平成16年12月27日付け総務省の「土地開発公社経営健全化対策について」により、市が経営健全化計画に基づいて、民間事業者への貸付により有効利用を図ることを目的として、公社の債務保証等対象土地を取得する場合も起債対象とされることとなったため、この計画では市が取得した後、民間への貸付を予定している土地が含まれ、その起債総額は約69億円にのぼり、巨額の後年度負担が生じます。
市と公社の財務を連結ベースで見ると、早期に市が公社保有土地を取得することにより公社の負担を減じることはやむを得ない措置であると考えられますが、取得した以上は、これらの土地を利活用目的のないまま放置せず、最大限有効活用するよう努めてください。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。
 (貸借対照表)資本→正味財産の部合計 (損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書
 累積欠損金→正味財産の部合計 総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))
 経常損益→当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)
 当期損益→当期正味財産増減額
 減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月13日

所管課名:管理課

1 第三セクター等の名称等

(1) 第三セクター等名:宝塚都市環境サービス株式会社
(2) 第三セクター等所在地:宝塚市小浜1丁目2番15号
(3) 設立年月日:平成8年2月29日
(4) ホームページアドレス:無し

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	30,000
うち宝塚市の出資額	30,000
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

① し尿収集運搬業務
② 浄化槽点検、清掃業務
③ ごみ箱ごみ収集業務
④ 散乱ごみ収集業務
⑤ 公衆便所清掃及び保守点検管理業務
⑥

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	23,539	31,079	28,571
	負債	4,537	5,751	3,334
	資本	19,002	25,328	25,237
	累積欠損金	10,998	4,672	4,762

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	78,480	77,687	71,079
	経常損益	13,076	8,337	102
	当期損益	12,612	6,326	△90
	減価償却前当期損益	12,691	6,560	318

5 第三セクター等への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	0	0	0	-

(参考)委託料

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				本年度中の貸付状況: 4/1~3/31 10,000千円
③ 出資金	30,000	30,000	30,000	
合計	30,000	30,000	30,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

所管課が監査を行ったところ、概ね適正に執行されていた。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月 日

所管課名:生活環境課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:財団法人宝塚市都市整備公社
(2)外郭団体所在地:宝塚市東洋町1番1号
(3)設立年月日:昭和45年5月29日
(4)ホームページアドレス:http://www.city.takarazuka.hyogo.jp

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	1,500
うち宝塚市の出資額	1,500
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

①公園墓地の建設、貸出し及び管理運営
②市営霊園及び市営火葬場の管理運営の受託
③市立小学校及び市立中学校の校舎等の建設・貸付及び譲渡
④市営の自転車等駐車場及び放置自転車等返還所の建設及び管理運営の受託
⑤放置自転車等の移動、返還等の補助業務の受託
⑥前各号に掲げる事業に関する必要な事業

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	2,566,890	2,721,595	3,032,258
	負債	2,534,566	2,688,989	2,545,850
	資本	32,324	32,605	486,407
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	22,415	22,549	477,912
	経常損益	19	282	453,802
	当期損益	19	282	453,802
	減価償却前当期損益	19	282	453,802

5 外郭団体への関与の状況

(1)公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
①補助金(助成金)	0	0	0	
②利子補給金	0	0	0	
③税の減免額	0	0	0	
④その他()				
合計	0	0	0	-

(参考)委託料

25,869

22,393

0

放置自転車等対策等事業委託費等

(2)その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
①損失補償契約に係る債務残高	1,480,000	1,550,000	2,542,609	新公園墓地整備事業用資金
②貸付金残高	0	0	0	本年度中の貸付状況:
③出資金	1,500	1,500	1,500	
合計	1,481,500	1,551,500	2,544,109	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

所管課による監査を年度内に実施する予定である。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

累積欠損金→正味財産の部合計

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益→当期正味財産増減額

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月13日

所管課名:いきがい福祉課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:財団法人宝塚市保健福祉サービス公社
(2)外郭団体所在地:宝塚市小浜4丁目5-6
(3)設立年月日:平成7年3月9日
(4)ホームページアドレス:http://www.takarazuka-fukushi.or.jp

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	200,000
うち宝塚市の出資額	200,000
宝塚市の出資割合(%)	100%

3 事業内容

① 高齢者等に対する保健福祉サービスに関する知識の普及啓発及び市民に対する介護技術等の研修
② 老人訪問看護事業及び訪問看護事業
③ 介護老人保健施設の管理運営・短期入所療養介護事業・通所リハビリテーション事業
④ 訪問介護事業
⑤ 通所介護事業
⑥ 宝塚市からの高齢者等に対する保健福祉サービスに関する事業の受託

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	500,909	547,345	511,898
	負債	161,956	225,430	188,607
	資本	338,953	321,915	323,291
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	993,206	934,895	935,107
	経常損益	19,720	△ 17,038	1,376
	当期損益	19,720	△ 17,038	1,376
	減価償却前当期損益	23,652	△ 13,154	11,245

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	0	0	0	
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	0	0	0	

(参考)委託料

81,844 105,157 105,775

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				本年度中の貸付状況:
③ 出資金	300,000	300,000	300,000	内1億円は運用財産である。
合計	300,000	300,000	300,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

適正な執行である。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益→当期正味財産増減額

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月12日

所管課名:農政課

1 第三セクター等の名称等

(1)第三セクター等名:宝塚山本カーテン・クワイフ株式会社
(2)第三セクター等所在地:宝塚市山本東2丁目2番1号
(3)設立年月日:平成11年11月11日
(4)ホームページアドレス:http://www.aiaipark.co.jp

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	50,000
うち宝塚市の出資額	25,500
宝塚市の出資割合(%)	51

3 事業内容

① 植木・花き産業の振興に関すること。
② 植木・花きの情報の収集及び分析、並びに植木・花きに係る研究、開発及び研修に関すること。
③ 多目的教室、モデル展示場、駐車場の利用許可並びに利用料金の徴収、減免及び還付に関すること。
④ 施設及び附属施設の維持管理に関すること。
⑤ 自主事業の実施運営
⑥ その他園芸振興センターの管理運営に必要な業務

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	94,916	99,269	109,184
	負債	48,865	44,370	47,837
	資本	46,051	54,899	61,347
	累積欠損金	△3,949	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	266,588	270,297	268,085
	経常損益	5,813	10,912	9,513
	当期損益	5,093	12,096	9,534
	減価償却前当期損益	6,779	14,280	11,185

5 第三セクター等への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	0	0	0	
② 利子補給金	0	0	0	
③ 税の減免額	0	0	0	
④ その他(貸付金)	0	0	0	
合計	0	0	0	

(参考)委託料 13,000 13,000 12,870 園芸振興、園芸アドバイザー及びオーファンガーデン普及促進事業等委託

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
② 貸付金残高	0	0	0	本年度中の貸付状況:
③ 出資金	25,500	25,500	25,500	
合計	25,500	25,500	25,500	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

会社は設立目的に沿って運営され、出納その他の事務についても概ね適正に執行されていると認められました。(平成17年12月27日地方自治法第199条第7項に基づく市監査委員による監査結果)

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

〈貸借対照表〉資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

〈損益計算書〉損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月 日

所管課名:観光文化課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:(財)宝塚市文化振興財団
(2)外郭団体所在地:宝塚市栄町2丁目1-1ソリオ3F
(3)設立年月日:平成6年4月1日
(4)ホームページアドレス:http://www.takarazuka-c.jp/

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	401,491
うち宝塚市の出資額	401,491
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

① 芸術文化鑑賞事業の開催
② 地域の文化活動の育成及び援助
③ 地域の文化に関する情報の収集及び提供
④ 市の芸術文化事業及び市立文化施設の管理運営の受託
⑤ その他目的を達成するために必要な事業
⑥

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	476,002	497,625	523,284
	負債	20,919	24,546	32,234
	資本	455,083	473,079	491,050
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	281,321	294,058	292,002
	経常損益	18,434	18,096	17,971
	当期損益	18,434	18,096	17,971
	減価償却前当期損益	18,434	18,096	18,136

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	0	0	0	
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	0	0	0	-

(参考)委託料

182,016 187,202 183,518

※指定管理料の記入をお願いします。

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
② 貸付金残高	0	0	0	本年度中の貸付状況:
③ 出資金	401,491	401,491	401,491	
合計	401,491	401,491	401,491	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

所管課において、適正に事務が執行されていると認められた。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益→当期正味財産増減額

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月19日

所管課名:都市再生課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:逆瀬川都市開発株式会社
(2)外郭団体所在地:宝塚市逆瀬川1-11-1 アピア2
(3)設立年月日:昭和60年12月7日
(4)ホームページアドレス:http://www.apia1-2.com(但しアピアホームページ)

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	246,000
うち宝塚市の出資額	30,000
宝塚市の出資割合(%)	12

3 事業内容

① 不動産の売買、賃貸および管理業務
② 駐車場、駐輪場の管理運営業務
③ 商業施設、文化教養施設、娯楽施設及びスポーツ施設の管理運営業務
④ 店舗販売の促進企画、事務、調査研究及び指導業務
⑤ 都市計画、都市再開発の計画、調査研究及び指導業務
⑥ 衣料品、日用雑貨、飲食料品の販売及び当選金附証票の受託販売 その他

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	902,198	1,133,835	817,254
	負債	595,410	870,422	571,137
	資本	306,788	263,413	246,116
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	373,435	324,539	192,540
	経常損益	2,779	△47,211	△77,262
	当期損益	4,654	△43,375	△17,296
	減価償却前当期損益	19,763	△25,018	3,714

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	0	0	0	-

(参考)委託料

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高	200,000	190,000	0	本年度中の貸付状況:
③ 出資金	30,000	30,000	30,000	
合計	230,000	220,000	30,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

アピアリニューアル工事において、約1億4,600万円の追加工事費用の発生等が判明し、市は会社に、早急な原因調査、責任を持った対処、顛末の報告を求めた。報告を受け、市は、取締役会の運営や業務執行におけるコンプライアンスを徹底するとともに、工事費問題を責任を持って解決し、宝塚まちづくり㈱との関係を整理するよう申し入れた。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

〈貸借対照表〉資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

〈損益計算書〉損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月19日

所管課名:都市再生課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:宝塚まちづくり株式会社
(2)外郭団体所在地:宝塚市逆瀬川1丁目11番1号2-311
(3)設立年月日:平成19年5月10日
(4)ホームページアドレス:http://www.apia1-2.com(但しアピアホームページ)

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	179,000
うち宝塚市の出資額	85,000
宝塚市の出資割合(%)	47.5

3 事業内容

① 不動産の売買、賃貸及び管理業務
② 不動産の売買、賃貸仲介業務
③ 駐車場、駐輪場の管理運営業務及び受託業務
④ 公園、公衆便所、道路植樹の管理業務の受託
⑤ 公的機関の窓口業務の受託
⑥ 商業施設、文化教養施設、娯楽施設、スポーツ施設の管理運営業務

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	—	1,616,964	1,197,893
	負債	—	1,522,172	1,222,171
	資本	—	119,000	179,000
	累積欠損金	—	54,208	不明

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	—	723,252	340,356
	経常損益	—	△62,157	△149,069
	当期損益	—	△54,208	△149,069
	減価償却前当期損益	—	△47,941	不明

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	—	—	—	
② 利子補給金	—	—	—	
③ 税の減免額	—	—	—	
④ その他()	—	—	—	
合計	—	0	0	—

(参考)委託料

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高	—	1,800,000	600,000	
② 貸付金残高	—	0	0	本年度中の貸付状況:
③ 出資金	—	55,000	85,000	
合計	—	1,855,000	685,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

リニューアルオープン後、事業収支計画が大きく下ぶれすることが判明し、市は原因を検証の上、テナントリーシング強化等による経営改善を指導し、逐次、進捗状況報告や改善計画を提出させた。会社に緊急保証制度による資金の借入れ等の情報提供を行い、長期融資の実現に向けた銀行との継続協議を求めた。あわせて、経営能力の強化、コンプライアンスの徹底を求めた。

7 その他特記事項

平成21年2月27日付で破産手続の開始決定を受けた。

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

〈貸借対照表〉資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

〈損益計算書〉損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月16日

所管課名:市街地整備課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:ソリオ宝塚都市開発株式会社
(2)外郭団体所在地:宝塚市栄町2丁目1番1号
(3)設立年月日:平成4年4月23日
(4)ホームページアドレス:http://www.

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	1,851,500
うち宝塚市の出資額	915,000
宝塚市の出資割合(%)	49.42%

3 事業内容

① 不動産賃貸業務
② 駐車場運営業務
③ 施設管理業務
④
⑤
⑥

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	4,186,239	4,182,281	4,070,490
	負債	2,202,604	2,106,347	1,902,570
	資本	1,983,635	2,075,933	2,167,919
	累積欠損金	0	0	0

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	821,687	826,824	784,838
	経常損益	128,906	160,815	156,752
	当期損益	△ 671,617	91,921	91,502
	減価償却前当期損益	△ 609,617	149,921	149,518

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)	13,773	0	0	
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	13,773	0	0	-

(参考)委託料	18,108	10,088	6,800	公共施設管理
---------	--------	--------	-------	--------

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				本年度中の貸付状況:
③ 出資金	915,000	915,000	915,000	
合計	915,000	915,000	915,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

--

7 その他特記事項

--

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)経常利益

当期損益→会社法人にあっては、(損益計算書上)当期利益

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

外郭団体経営等状況表

作成年月日:平成21年11月17日

所管課名:スポーツ振興課

1 外郭団体の名称等

(1)外郭団体名:(財)宝塚市スポーツ教育振興公社
(2)外郭団体所在地:宝塚市小浜1丁目1番11号
(3)設立年月日:1987/04/01
(4)ホームページアドレス:http://www.tspf.or.jp/

2 資本金(公益法人の場合、基本金)

項目	金額(千円)、割合(%)
資本金総額	302,538
うち宝塚市の出資額	302,000
宝塚市の出資割合(%)	100

3 事業内容

① スポーツセンターの管理運営
② 健康保持のための教室及び各種スポーツ教室の開催
③ 指導者の養成及びリーダーバンクの開設
④ 社会体育施設の管理運営の受託事業
⑤ 健康・スポーツに関する調査研究及び情報提供
⑥ その他目的を達成するために必要な事業

4 財務内容

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総資産	389,878	401,666	394,580
	負債	46,671	52,395	46,888
	資本	343,206	349,270	347,692
	累積欠損金	—	—	—

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		18年度	19年度	20年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	314,729	321,836	320,585
	経常損益	21,105	6,064	△1,578
	当期損益	21,105	6,064	△1,578
	減価償却前当期損益	21,105	6,064	△1,578

5 外郭団体への関与の状況

(1) 公的支援

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他()				
合計	0	0	0	—

(参考)委託料

89,756

82,000

81,180

※指定管理料の記入をお願いします

(2) その他

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	18年度	19年度	20年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				本年度中の貸付状況:
③ 出資金	302,000	302,000	302,000	
合計	302,000	302,000	302,000	

6 市監査委員及び所管課による監査結果

市監査委員においては、出資金及び指定管理料は、目的に沿い、出納その他の事務についてもおおむね適正に執行されていると認められた。所管課においても、適正に事務が執行されていると認めた。

7 その他特記事項

注 公益法人については、「4 財務内容」の記入に当たって公益法人会計基準に読み替えること。

(貸借対照表)資本→正味財産の部合計

(損益計算書)損益計算書→収支計算書及び正味財産計算書

累積欠損金→正味財産の部合計

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益→当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益→当期正味財産増減額

減価償却前当期損益→当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)